

FoodClip

食卓
白書

コロナ前後の
「男性の調理動向」
レポート

男性の調理動向レポート

日本全国の生活者を調査対象とし、特に男性の料理歴や普段の料理頻度について2019年と2020の結果を比較しました。2020年は新型コロナウイルスによって人々の生活環境が大きく変化した1年です。この1年の間に男性の料理に対する意識や行動がどのように変化したかをとりまとめたレポートとなっております。

- 調査方法：インターネット調査
- 調査地域：全国（日本国内）
- 調査対象：マクロミルモニタ 15～69歳の男女

2019年

- 有効回答数：1,969s
- 調査期間：2020年12月13日（金）～ 2020年12月15日（日）

2020年

- 有効回答数：1,964s
 - 調査期間：2020年12月11日（金）～ 2020年12月15日（火）
-
- 調査主体：株式会社マクロミル
 - ページ数：13ページ

掲載質問

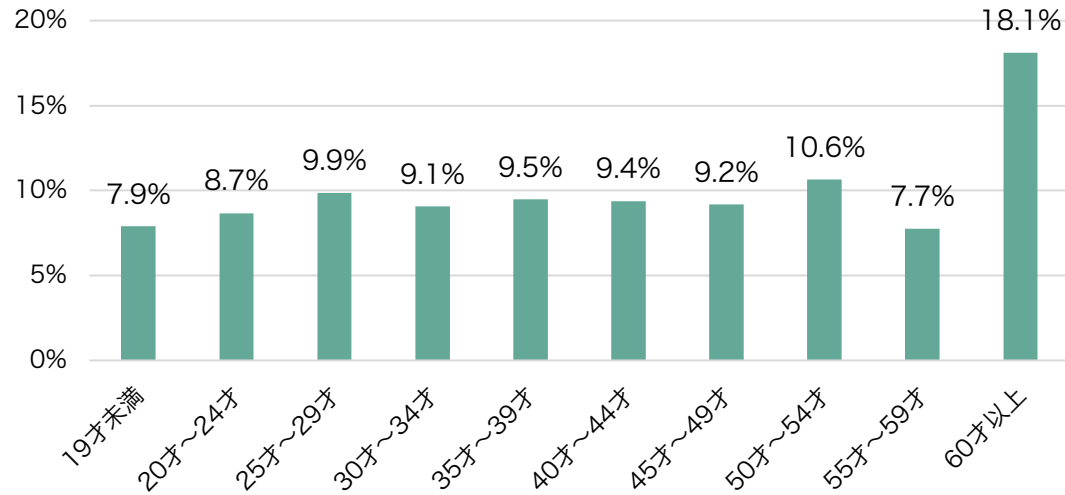
- あなたは、定期的に料理をするようになってどのくらい経ちますか。料理歴をお知らせください。
※一時期料理をやめていて、再開した方も最初に料理をし始めてからの期間をお選びください。
- あなたにとって料理は楽しいですか。当てはまるものをお選びください。
- あなたは普段、どのくらいの頻度で料理をされますか。あてはまるものをお知らせください。
※プライベートでの料理についてお答えください。
- 直近の1週間で”あなたご自身は何回朝食の料理をされましたか。
- 直近の1週間で”あなたご自身は何回昼食の料理をされましたか。
- 直近の1週間で”あなたご自身は何回夕食の料理をされましたか。

調査結果の引用・転載について

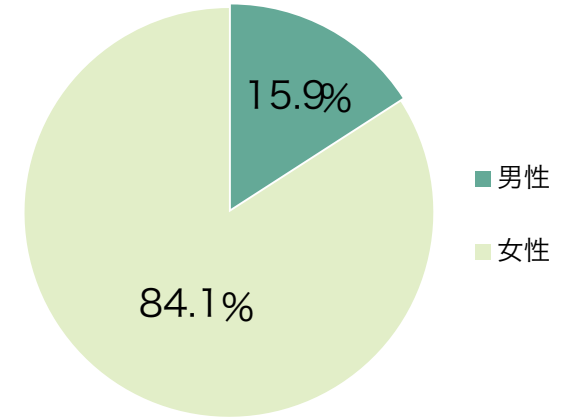
- 本レポートの著作権は、クックパッド株式会社が保有します。
- 引用・転載される際は、必ず「クックパッド株式会社調べ」と出典を明記してご利用いただくようお願いします。
- その際、引用・転載される旨を当社までご一報ください。
- 調査の内容の一部または全部を改変して引用・転載することは禁止いたします。
- 自社商品の宣伝・広告・販促を目的とした使用を検討されている場合は、必ず事前に当社までご相談ください。
- 引用・転載されたことにより利用者または第三者に損害その他トラブルが発生した場合、当社は一切その責任を負いません

回答者について

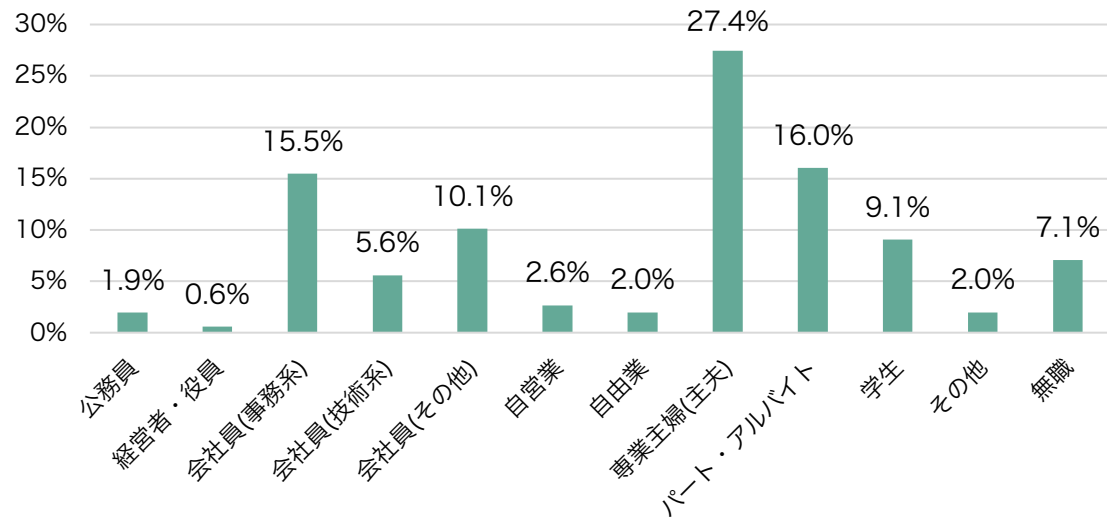
年齢



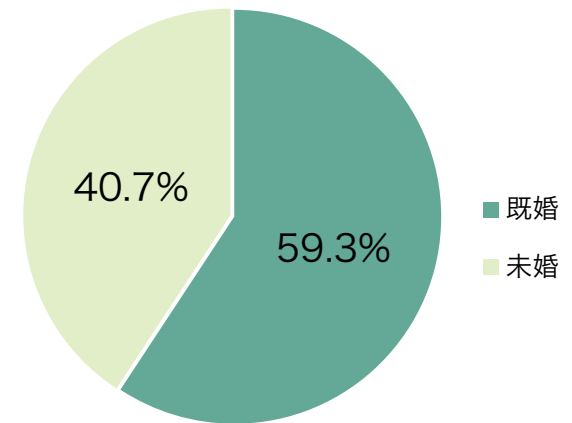
性別



職業

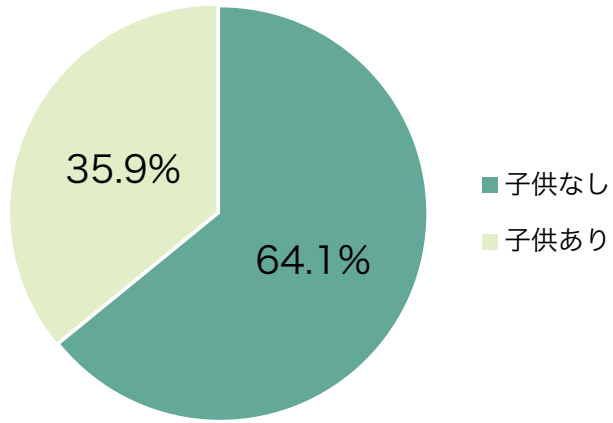


配偶者の有無

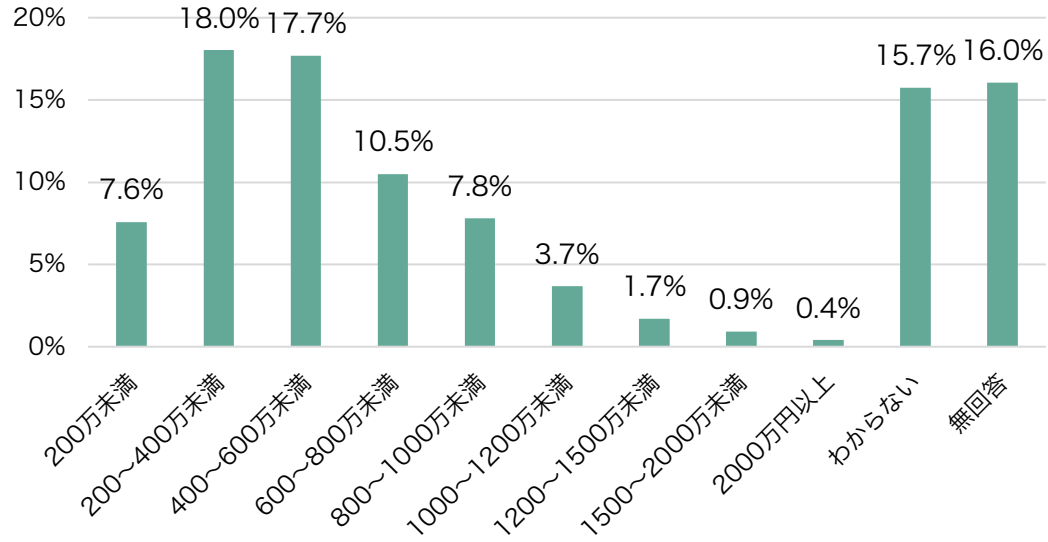


回答者属性

子の有無

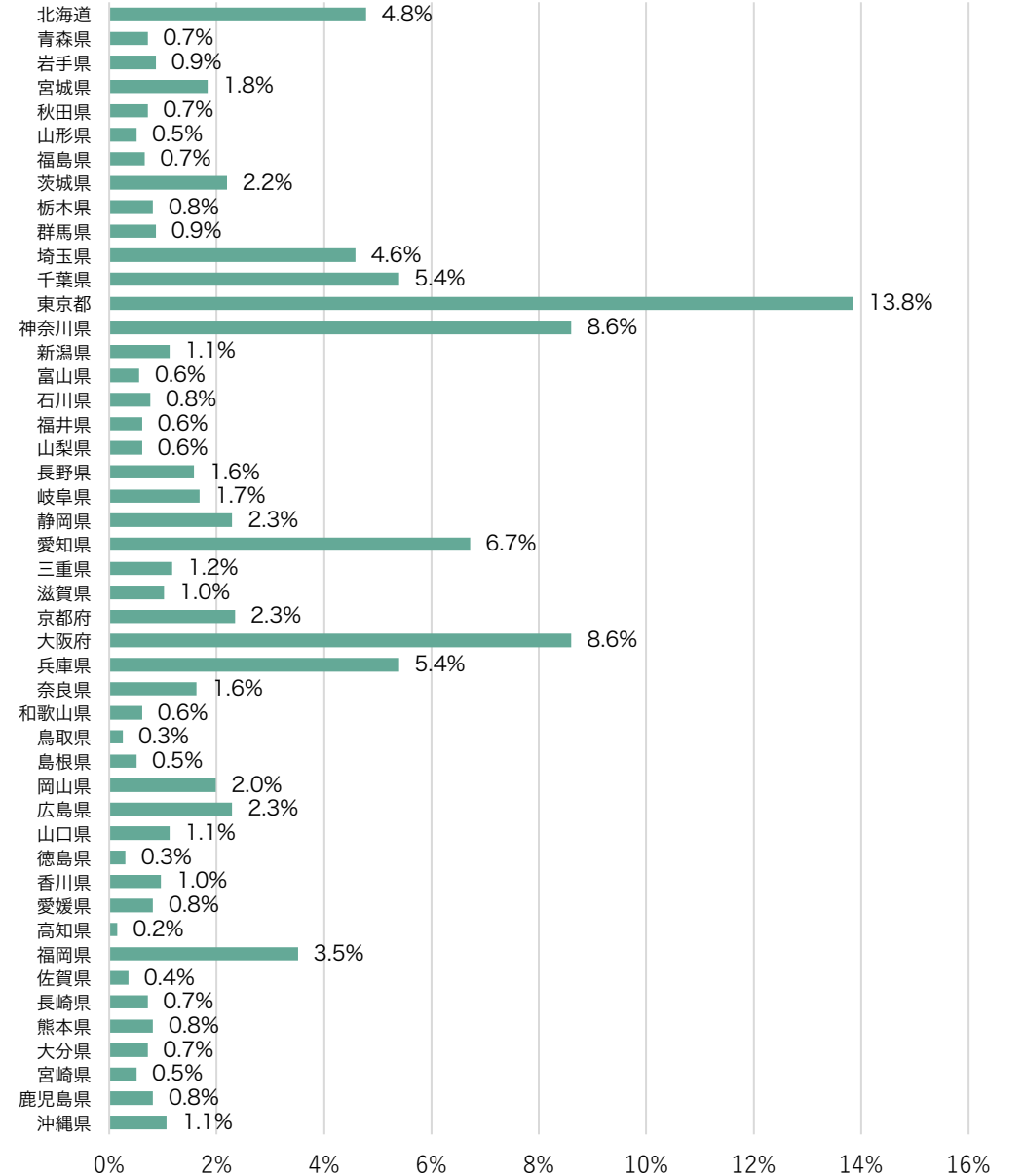


世帯年収



住んでいる地域

N=1,964

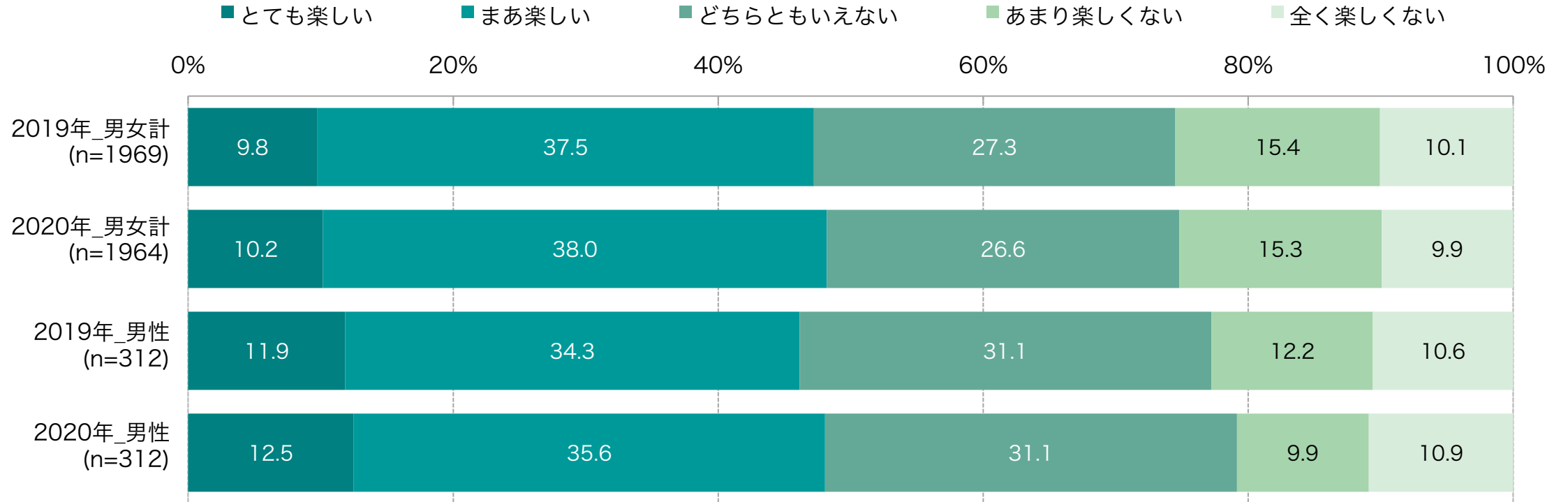


男性の調理動向レポート

料理に感じる楽しさ

Q：あなたにとって料理は楽しいですか。当てはまるものをお選びください。

N=1,964

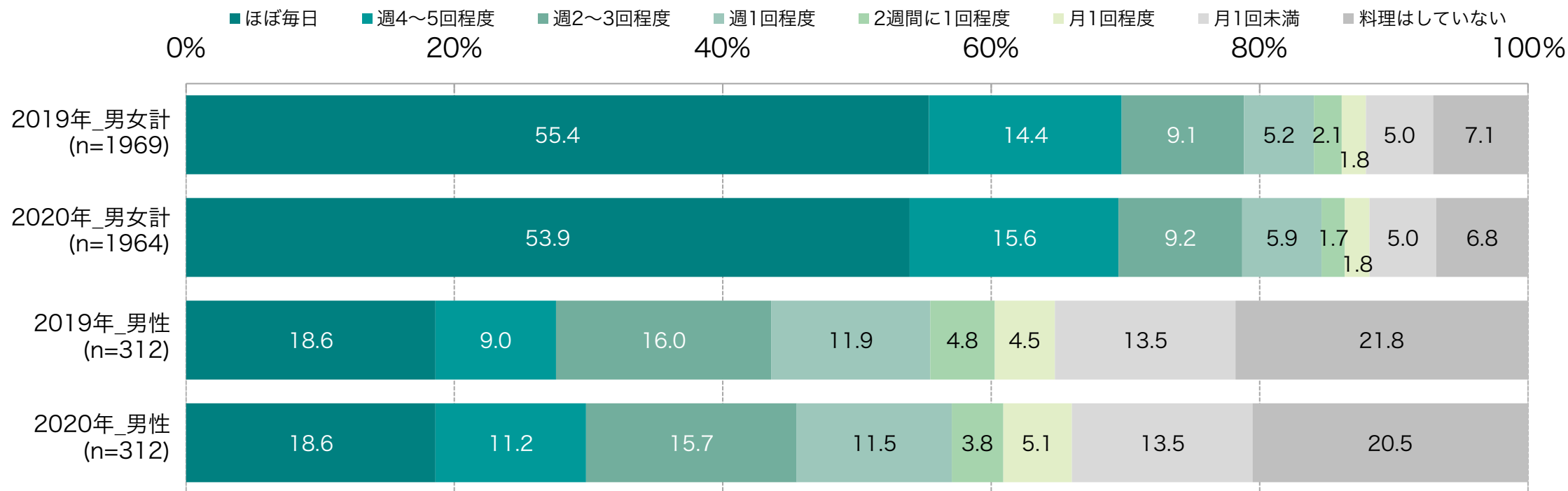


- ・料理に感じる楽しさを2020年男性でみると、「とても楽しい」が昨年から微増で12.5%、「まあ楽しい」は35.6%で微増
 - ・「あまり楽しくない」「全く楽しくない」は昨年から微減している
- 在宅時間・可処分時間が増えた2020年に料理と向き合い、料理に対して好意的に感じている男性が調査対象集団では増えていると言える

料理をする頻度

Q：あなたは普段、どのくらいの頻度で料理をされますか。あてはまるものをお知らせください。
※プライベートでの料理についてお答えください。

N=1,964

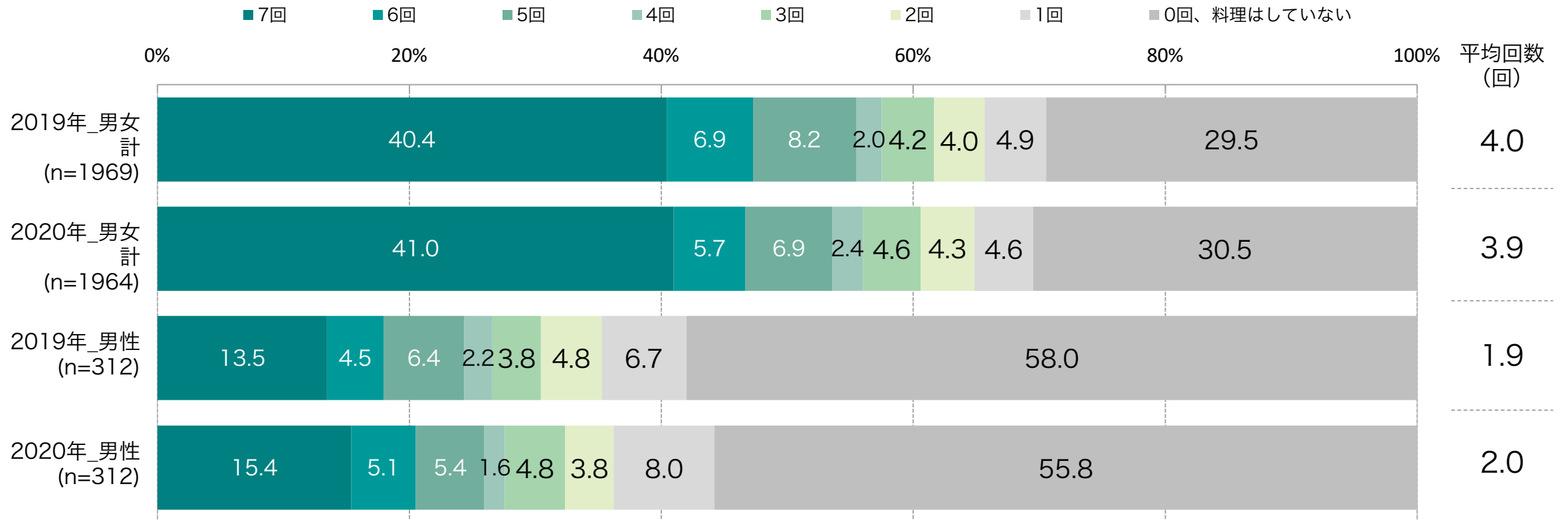


- ・ 2020年の男性の調理する頻度は、週1回以上は5割強
- ・ 「ほぼ毎日」は18.6%で昨年と変わらず。「週4回~5回程度」が昨年から+2.2ポイントアップ
- ・ 2020年「料理はしていない」は2019年から微減しており（21.8%→20.5%）

朝食を作る回数

Q：直近の1週間で”あなたご自身は何回朝食の料理をされましたか。

N=1,964

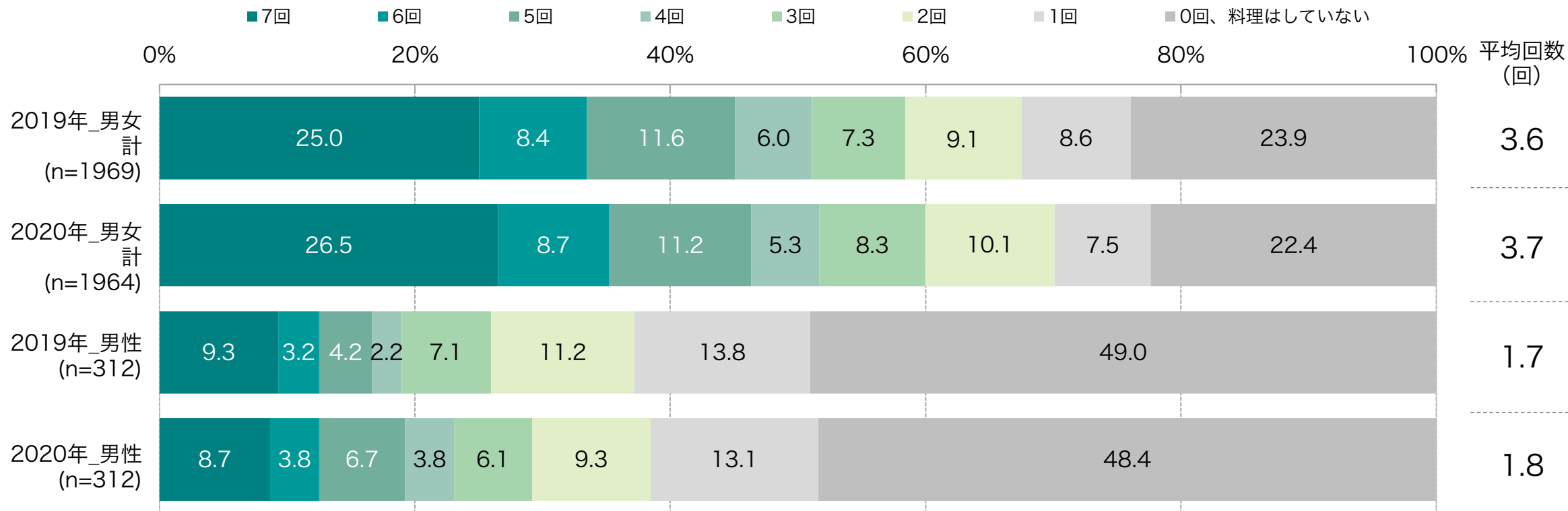


- ・朝食を作る回数の男女計をみると、2019年と2020年で大きな変化はなくボリュームゾーンは週7回。平均でみると4回
- ・男性の年間別でみると、「0回、料理はしていない」が2020年は55.8%で、前年に比べて-3ポイント
- ・2020年の「7回」は15.4%と前年より+1.9ポイント増加している

昼食を作る回数

Q：直近の1週間で”あなたご自身は何回昼食の料理をされましたか。

N=1,964

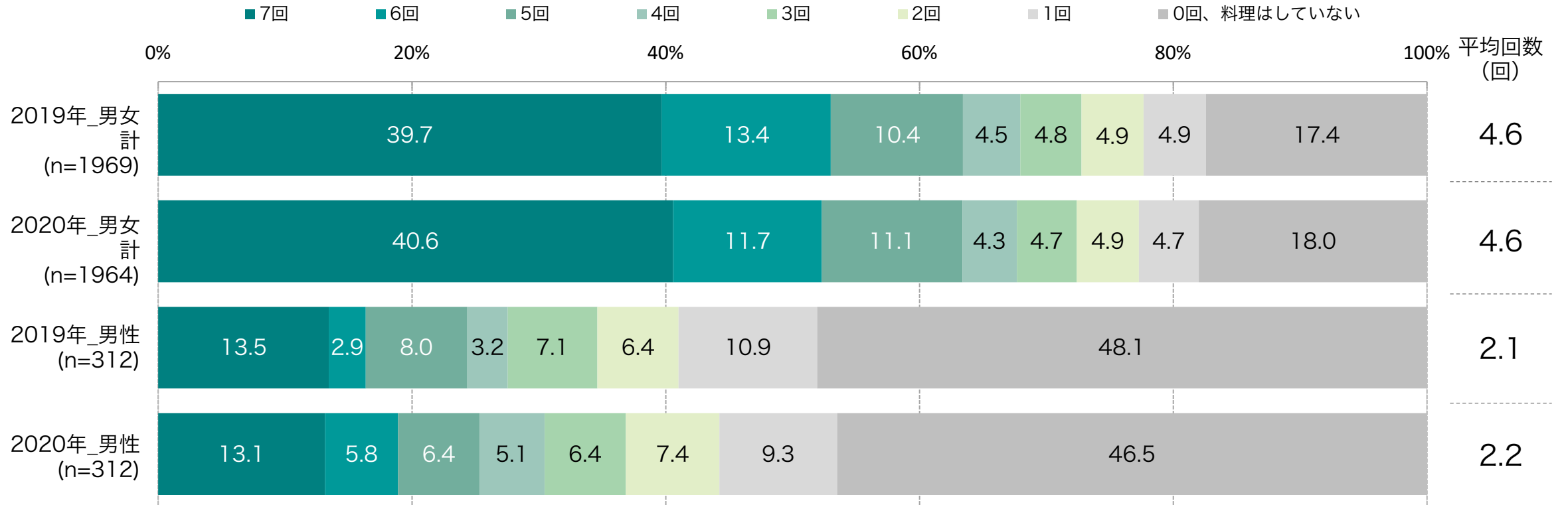


- ・ 昼食を作る回数の男女計をみると、2019年と2020年で大きな変化はなくボリュームゾーンは週7回。全く料理をしないのも2割程度存在する
- ・ 朝食と夕食と比べると調理回数は低い
- ・ 男性の昼食を作る回数は前年から大きな変化は見られない

夕食を作る回数

Q：直近の1週間で”あなたご自身は何回夕食の料理をされましたか。

N=1,964



- ・夕食を作る回数の男女計をみると、2019年と2020年で大きな変化はなくボリュームゾーンは週7回
- ・男性の2020年をみると、「0回、料理はしていない」が前年から-1.6ポイントで46.5%で、平均回数は誤差レベルだが微増している

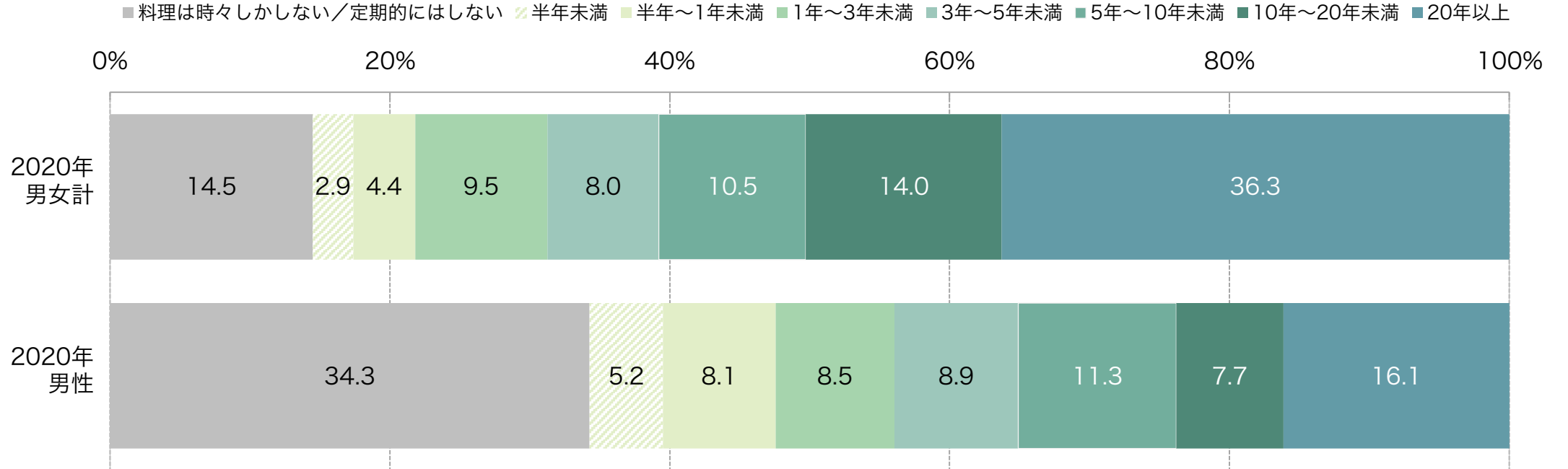
<Business Hint>

- ・対象集団では微増しており、2020年は男性が夕食を作る機会は前年よりはふえていると考えられる

料理歴

Q：あなたは、定期的に料理をするようになってどのくらい経ちますか。料理歴をお知らせください。
※一時期料理をやめていて、再開した方も最初に料理をし始めてからの期間をお選びください。

N=1,830
※料理をする人ベース



・男性の料理歴で「半年未満」「半年～1年未満」の合計が13.3%。
→男性の料理トライアル層が1割程度いるといえる

<Business Hint>

・男性の料理トライアル層に対してのアプローチやアテンションは今後注力していくべきかもしれない

The logo for FoodClip features a bright yellow-green square on the left side, with a diagonal cut from the top-left corner to the bottom-right corner. To the right of this graphic, the words "FoodClip" are written in a bold, black, sans-serif typeface. The "F" is the largest character, and the "i" has a distinct dot.

FoodClip